

遺贈で、子どもたちへ、贈り物を。



本写真は、説明用のイメージであり、本文とは直接関係ありません。

遺贈寄付とは、亡くなったあとの財産を、遺言書によって特定の個人や団体に寄付することです。

- 専門の相談員が、遺言書の書き方など遺贈寄付に関する相談や手続きを無料でサポートします。
- あなたの思いをかなえる遺贈寄付の活用先を提案します。
- 遺産の一部のみの寄付も、もちろん可能です。
- 手数料は一切無料です。あなたの大切な遺産をムダにしません。
- 資料請求いただいた方に、「自筆遺言書作成マニュアル」を無料でさしあげます。
- 日本財団は、遺贈の社会貢献活動への活用を進めています。
(※優遇税制を受けられる公益財団法人です。)

日本財団 遺贈寄付サポートセンター
☎ 0120-331-531

ご質問・資料請求など、お気軽にお電話ください。
受付時間：平日9:00～17:00

遺贈寄付サポートセンター



日本
財団
遺贈寄付
サポートセンター

加賀和太鼓の祭典

令和3年 3月21日

●開場 12:00 ●開演 13:00

●場所 こまつ芸術劇場うらら(小松市)

出演団体

- ◆朝霞太鼓
- ◆出城虫送り太鼓保存会 蛍心
- ◆田上本町たいこ倶楽部
- ◆小松市大太鼓連盟
- ◆加賀太鼓保存会
- ◆和太鼓 大地
- ◆西太鼓保存会
- ◆和太鼓 翔
- ◆和太鼓サスケ
- ◆大場渴乃太鼓

入場
無料

入場整理券(限定400枚)

入場整理券が必要な方は、
入場整理券引き換え用紙にご記入のうえ
受付にご提出ください。

※新型コロナの県内感染状況により延期
または中止になる場合があります。

◆主催：(公財)日本太鼓財団、日本太鼓財団石川県支部

◆協賛： Supported by 日本 THE NIPPON FOUNDATION

◆主管：(公社)石川県太鼓連盟

◆後援：(株)北國新聞社、(一財)石川県芸術文化協会

◆協力：(株)浅野太鼓楽器店

■お問い合わせ／(公社)石川県太鼓連盟事務局 TEL.090-7083-6395

皆様の安心、安全のために
コロナ感染予防対策にご協力ください。

①体調不良の方や感染症陽性の方との濃厚接触がある方は、ご来場をお控えください。

②マスク着用にてご来場いただき、開演中も着用をお願いいたします。

③検温・手指消毒・ソーシャルディスタンス等の感染予防対策にご協力を
お願いいたします。

ごあいさつ

公益財団法人日本太鼓財団
理事長

大澤 和彦



このたびの新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた皆さまには謹んでお見舞い申し上げます。
本事業は、太鼓の力強い響きによる感染症の終息祈願に加え、以前のように活動することが出来ない太鼓団体に対し、演奏機会の提供を目的に実施いたします。

石川県は、奥能登、口能登、金沢、加賀それぞれの地区に、多くの太鼓文化が根付いており、無形文化財となっている太鼓団体も多数あります。ご来場の皆さまには、感染予防の観点から不便をおかけするご観覧となりますが、素晴らしい太鼓文化を継承した各団体の特色溢れる演奏を最後までごゆっくりお楽しみいただき、日本太鼓に対する理解を深めていただければ幸いでございます。

結びに、開催にあたり格別のご支援をいただきました日本財団ならびにボートレース関係者の皆さま、運営にご尽力いただきました関係する全ての皆さまに深く感謝申し上げます。

日本太鼓財団 石川県支部
(石川県太鼓連盟) 支部長

米田 直樹



日頃より日本太鼓財団石川県支部(石川県太鼓連盟)の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
全国の太鼓団体が様々な制約を受け活動が停滞する中、日本財団の協賛を得て、「能登・加賀和太鼓の祭典」を開催させていただく運びとなりました。

古来より私たちに困難に立ち向かう勇気や活力を与え、魂を揺さぶり、心を奮い立たせる力強い太鼓の響きに新型コロナ終息への祈りと、医療・介護関係者の皆様へ心からの感謝とエールの思いを込め最後まで精いっぱいの舞台を務めさせていただきます。

結びに日本財団をはじめ「能登・加賀和太鼓の祭典」開催にご尽力いただいた関係各位に心から感謝を申し上げます。

出演団体プロフィール

●朝霞太鼓 演奏曲:豊穣

私達、朝霞(あさか)太鼓は平成7年に結成された和太鼓チームです。
朝霞という名前は、河北潟周辺の集落に古くから伝わる「朝霞(あさか)」というめでたい時などに唄われた祝い歌にちなんで名付けました。自然からの恵みへの感謝や、人と人とのつながり、そして、「笑顔の輪」の大切さを和太鼓を通して表現できればと思っています。
結成以来、地元、津幡町での「八朔(はっさく)祭り」や福祉施設でのボランティア活動、金沢市の「百万石祭」をはじめ各地のお祭りにも参加しています。

●出城虫送り太鼓保存会 蛍心 演奏曲:いぶき・出城祭り

私たち「螢心(ほたる)」は石川県白山市出城地区に伝わる虫送り太鼓の保存会の子供たちで結成しています。地域に伝わる音・拍子をこれからも一人でも多く伝える事、そして更なる発展を目指し活動しています。

●田上本町たいこ俱楽部 演奏曲:炎舞

私たち田上本町たいこ俱楽部は元農村集落で今では新しい街や住宅地に変わろうとしている地域で生まれました。伝統の太鼓を新しい創作太鼓を織りまぜ、皆様に楽しくそして勇ましい演奏を披露したく、日々練習を重ねています。未来を明るく照らす炎とともに、皆様を笑顔にする舞と織りなす力強い太鼓を披露したいと思います。

●小松市太鼓連盟 演奏曲:個人打ちメドレー

各自、個性豊かな演奏を発表します。

●加賀太鼓保存会 演奏曲:絆・加賀太鼓・武藏

三百八十余年の伝統を誇り、石川県は南加賀地方で発祥した農家の虫送り太鼓をルーツに発し、その太鼓に加賀百万石三代藩主、前田利常公により神事用芸太鼓として洗礼され、現保存会が先祖輩より受け継ぎ保存にあたっています。

地元では結婚式をはじめ、四十二歳の初老祝い、神社等の落成祝いなど招福縁起太鼓として打ち鳴らされています。

加賀太鼓保存会を結成し約40年。地元はもちろんのこと、中部、関東、関西、近畿と各地の祭事や催し物等をはじめ、昭和63年度石川県太鼓競技大会で団体優勝を果たし、昭和57年、62年、63年とエールフランス国際航空の協賛による南フランス日本文化祭では、ヨーロッパに日本の文化を伝えることに貢献し、今後の活動にも目を離せません。

●和太鼓 大地 演奏曲:地球の鼓動

わたくしたち和太鼓大地は、平成11年に結成し金沢を中心に活動しています。結成以来、太鼓を愛し、仲間を愛し、力強さとしなやかさを兼ね備えた演奏を目指し日々練習を重ねています。

私達「大地」の演奏が皆様方への明日への活力源となりますよう、一打一打心を込めて演奏します。

●西太鼓保存会 演奏曲:夢、翔ける・星巡り

私たちのチームは金沢駅西口よりほど近い西公民館を拠点に活動しており、老人ホームの慰問をはじめ、金沢市主催の行事また地域で行われるイベントに積極的に参加させていただいたり、みなさんご存じのつつみ門前で演奏される百万石まつりの合同演奏にも参加させていただいております。

また、当会員の中には親子連れや孫と一緒に練習に参加している方もいるため、会員の年齢層も幅広く、太鼓演奏だけでなく、伝統芸能を受け継ぐということで学校で教わった踊りと一緒に踊ったり、令和元年より篠笛演奏にもチャレンジいたしております。

●和太鼓 翔 演奏曲:直觀・チャレンジ

石川県白山市を拠点とし、2000年に結成。10代から60代の背景の違う幅広いメンバーで構成される。各種イベント、県内外で活動を展開。コラボレーションも積極的に行い、活動の幅を広げている。“太鼓本来の音”が持つ力を個々人の音楽性と掛け合わせ新たな太鼓音楽を追求し、聴く人に“何か”を与えることを目標に日々精進しています。

●和太鼓サスケ 演奏曲:NO.RO.SHI

2003年11月、石川県内の青少年健全育成を目的として、浅野太鼓文化研究所のもと発足。敏捷な身体性と安定感のある打奏が持ち味で、石川県に伝わる「虫送り太鼓」のリズムをベースに、躍動感のある太鼓の響きを追究しています。

6月12(土)松任学習センター・プララにて、和太鼓サスケコンサートを予定。

●大場潟乃太鼓 演奏曲:神馬SANATAKE

大場潟乃太鼓は金沢市の北郊、河北潟周辺の田園地帯の一角に位置する大場町を活動の拠点としています。かつて農業や漁業にさまざまのめぐみをもたらした河北潟は、千拓事業によって昔の面影はすっかり失われてしましましたが、この河北潟をとりまく周辺の農村地帯には、古くから虫送り太鼓が伝えられており今も各地に残っています。

以前は松明(たいまつ)で先導された大きな桶胴太鼓を村の力持ちがかつぎ、大バイ、小バイと称する大小のバチで叩きながら五穀豊穫を祈って田のあぜ道を練り歩いたものでした。私たちの太鼓はこの虫送り太鼓が源流です。

年号が昭和から平成に変わった頃から、新しい太鼓音楽の伝統を確立しようとの気運が高まり、虫送り太鼓の伝統を受け継ぎつつ、創作に意欲を燃やし、地域にふさわしい土のにおいのするオリジナル曲作りに取り組み現在に至ります。

活動範囲は地元地域及び県内を中心に、日本各地、更にはハワイ・イスラエル・フィリピン・オーストリア・オーストラリア・台湾などに出かけ太鼓演奏を行ってきました。

老若男女、混然と入り乱れての楽しく激しく、そして満身の力と気持ちを込めての演奏をモットーとしています。